

水戸殉難者恩光碑保存会 会報

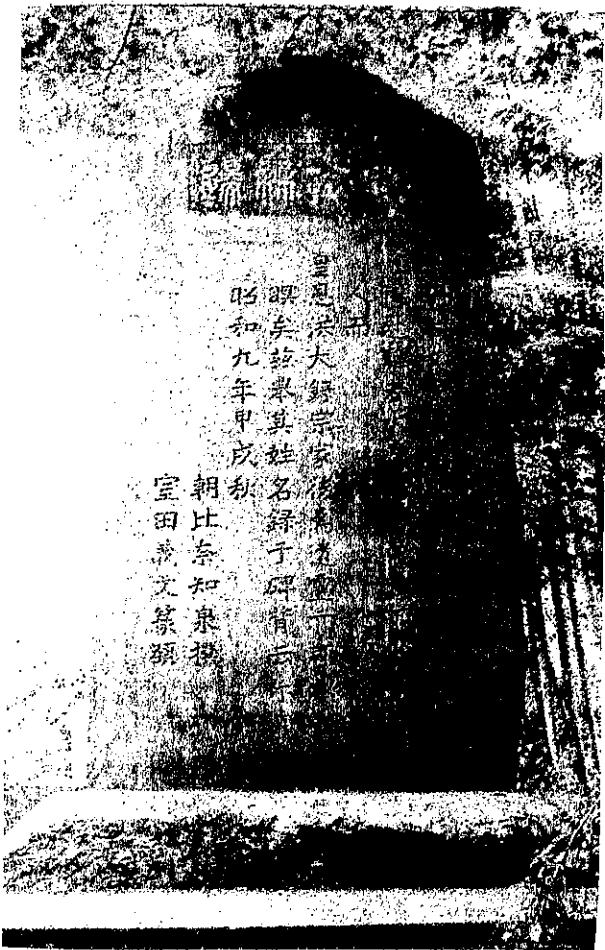
知恩 第五号

◆幕末残照

世に魁て開く花
紅と白とに咲き分かれ
菊と葵の盾となる
誠は一つ 道二つ

血もて洗いし同胞の
声かと紛う風蕭蕭
恩讐はるか去りし今
共に語らん 水戸の史

郷土史家 鈴木茂乃夫
前沢瑞穂



恩光碑
大正十五年四月
建立
千葉県八日市場
有志は、大正十五年四月
弔魂碑を建立し
また新潟県西山町の有志は、
諸生党などが戦死した灰爪の
骨を明治三十二年諸生党の役
没者供養碑を建てた。
松平容保公の書（を建立した）が、
戦災で破損
拓本のみの部がある。

由来碑

尊王思想の志厚い水戸藩主徳川光圀は、明歴三年（一六五七）大日本史の編纂に着手し、その後、百三十余名の学者など携わった。第六代藩主治保の時、半知借上をしても尊王化の政面から論議継続の是非をめぐり、彰考館史局内部では、給裁派と藤田幽谷派が対立し、立原派は去ったが、明治三十九年（一九〇六）に四部三九七巻が完成した。

幕末にいたり、第九代藩主徳川齊昭、藤田幽谷その子東湖、大正志育ちに代表される後期水戸学は、内圧と外圧の現実の間に、藩制で受けとめ、大義名分論に基づき尊王の思想に攘夷の附かし、独特の学风にしたのでこの攘夷論をめぐる学問上の上の論議を、朝廷より水戸藩に下賜された戊午（一八六〇）の藩政改革、薩長との密約（薩長は建設、水戸藩は破壊）に、諸生党の乱を生むに至ったが、両派とも尊王敬慕の思

の乱の被害は、栃木、千葉県迄及びさらに水戸藩士のほか、子孫などまでまきこみ、二千数百名の尊い人材を維新の地に犠牲つづらした。

諸生党の係わる主な碑は、千葉、茨城、新潟にある。最後の千葉県八日市場の有志は、大正十五年四月弔魂碑を建立し、また新潟県西山町の有志は、諸生党などが戦死した灰爪の骨を明治三十二年諸生党の役没者供養碑を建てた。松平容保公の書（を建立した）が、戦災で破損拓本のみの部がある。

この萩園寺の諸生党殉難碑は昭和九年秋、二十二名の方々が建立、今年で六十周年となるのを機に、歴史に関心もつ有志が主体となり整備の上、諸霊を供養するものである。

平成六年七月吉日

栗栖平造 撰文

水戸殉難者恩光碑保存会 会報知恩第5号

平成21年度 水戸殉難者恩光碑保存会 総会次第

とき 平成21年3月29日(日曜日) 午後1時30分より3時30分まで
 ところ 祇園寺 客殿・大広間において
 進行 pm1:30 事務局・朝比奈泰仁幹事
 1 開会の辞 横山二郎・副会長
 2 会長 挨拶 大森信英・会長
 3 住職 挨拶 小原直弘・祇園寺住職
 4 議決選出 朝比奈光一・副会長
 5 閉会
 第1号議案 平成20年度行事報告
 第2号議案 平成20年度収支決算報告及び監査報告
 第3号議案 平成21年度行事計画案
 第4号議案 平成21年度予算案
 第5号議案 水戸殉難者恩光碑保存会・会則一部改正の件
 第6号議案 役員任期満了につき改選の件
 6 閉会の辞 横山副会長
 7 講話 「蘇水戸藩の騒動」とその宿話 野澤 汎氏
 金終了 pm3:30 事務局 朝比奈幹事

説明担当「事務局」
 前沢幹事 川上 # 戸原政事
 前沢 # 川上 #
 清水 # 清水 #

第1号議案(20年度行事報告)
 1 水戸藩国事殉難者現地慰霊祭を挙行
 千葉県匝路市八日市場中台の戦死者慰霊の地・墓前において行いました
 2 総会 1回 平成20年8月15日 祇園寺において開催
 3 役員会 1回 平成20年2月9日 旧県庁三の丸庁舎において開催
 4 事務局会 2回 平成20年 同上
 5 会報知恩編集委員会 2回 同上
 6 現地慰霊祭現地打合 2回 6月、7月 八日市場町館および墓所下見実施
 7 会報知恩作成と発送 2回 知恩第3号・5号、知恩第4号・11月
 8 「市川勢の軌跡」購入代行を行う(23人分・購入・発送処理する)

第3号議案(21年度行事計画)
 1 第2回 祇園寺法要 平成21年9月23日 正午・慰霊式典
 水戸藩国事殉難者慰霊法要を行う予定
 茨城県水戸市八幡町 11-69 祇園寺・恩光無辺碑前において
 2 第2回定時総会 平成21年3月29日 午後1時30分～3時30分
 3 役員会 2回予定 平成21年2月、9月
 4 事務局会 3回予定 平成21年2月、8月、10月
 5 会報知恩編集委員会 2回予定 平成21年4月、10月
 6 会報知恩作成発送 2回予定 平成21年5月、11月
 7 中長期計画「参考」
 1 平成21年 水戸市内の寺院墓所訪問・巡拝予定
 2 平成22年 一泊・会報知恩の諸生覚悟碑ほか白成陣墓所慰霊参拝、と
 鶴ヶ城跡見学ほか観光 宿泊
 3 平成23年 祇園寺において 第3回・法要
 4 平成24年 一泊・新潟県西山町成爪の丘・墓所ほか慰霊参拝
 野澤神社参拝 宿泊

第5号議案(会則一部改正の件)
 現行会則 条文
 第1条 名称
 本会は水戸殉難者恩光碑保存会と称する。
 第3条 法要
 第2条の目的を達成するため、次のとおり
 慰霊法要を行う
 1 場所 水戸市八幡町 11-69 祇園寺
 期日 原則として隔年の9月彼岸期間中
 第4条 会員
 本会は、水戸藩諸生派の後継子孫、親族、
 縁者及び本会の趣旨賛同者のうち、年会費
 納入者を会員とする。
 第6条 役員
 本会を運営するために次の役員を置く。
 会長1名 副会長2名 幹事若干名
 監事2名 会計2名
 第8条 顧問
 本会に顧問を置くことができる。
 顧問は会長が委嘱する。
 第10条 会議
 3項・事務局会は会長、副会長、事務局幹事
 で役員会に提出議案等を協議する。
 第13条3項
 継続して2年以上不納者及び
 継続して3年以上年会費未納者は退会者
 として取り扱う。
 第13条6項
 6項・この会則は平成20年8月15日に1部を
 (4条、11条3項)を改正する。
 第5号議案(役員改選の件)
 会則第7条の規定により、任期満了につき役員を改選する。

第5号議案(会則一部改正の件)
 改正会則 条文
 第1条 名称
 本会は水戸殉難者恩光碑保存会と称する。
 但し、必要に応じて、水戸藩諸生派国事殉
 難者慰霊の会又は慰霊祭実行委員会を置く
 ことができる。
 第3条 法要
 第2条の目的を達成するため、次のとおり
 慰霊法要を行う。
 1 場所 水戸市八幡町 11-69 祇園寺
 期日 原則として隔年9月彼岸期間中
 2 その他
 第4条 会員
 本会は、水戸藩諸生派の後継子孫、親族、
 縁者及び本会の趣旨賛同者のうち、年会費
 納入者を会員とする。
 但し、2年以上年会費未納者は退会したもの
 とする。
 第6条 役員
 本会を運営するために次の役員を置く。
 会長1名 副会長3名以内 常任理事若干
 名 理事若干名 監事2名
 会計2名(常任理事が兼ねる)
 第8条 顧問
 本会に顧問を置くことができる。
 顧問は会長が委嘱し、会則に出席して意見
 を述べることができる。
 第10条 会議
 3項・事務局会は、会長、副会長「1名」、
 常任理事で役員会に提出する議案等を
 協議する。
 第13条3項
 削除する。
 第13条6項
 この会則は、平成21年3月29日に1部を
 改正する(1,3,4,6,8,10、13の各号)。
 平成21年3月29日
 水戸殉難者恩光碑保存会

役員改選案

第1期・役員任期満了(平成18年10月22日～平成21年3月28日)につき役員改選に
 ついて、次の通り、第2期・役員候補を提案します。

- (敬称略)
- 顧問 小原直弘 祇園寺住職
 - 顧問 宗橋早道 水戸、恩光無辺碑・陣城内、「山吹塚」建立ほか、
 敷地内整備協力者代表、及び
 会誌「水戸藩諸生派の軌跡」を建立
 新刊「地蔵様」を建立・印刷する
 著書、「水戸藩、幕府、領主等実録統一版改訂版、
 777頁付」(政府、国民、女性の立場から史実の見直し)
 - 顧問 野澤 汎 著書、「後篇が見た・水戸藩騒動の事実」
 著書、「水戸藩歴史の行跡を探る」
 - 会長 大森信英
 - 副会長 横山二郎
 - 幹事 朝比奈光一
 - 常任理事 清水光夫
 - 前沢瑞穂
 - 朝比奈泰仁
 - 川上右文
 - 輪岡周一
 - 岡見 薫
 - 理事 平戸吉衛
 - 門井 賢
 - 大曾根崇治
 - 寛陽之助
 - 岡見 薫
 - 一沢勝男
 - 朝比奈泰紀
 - 市川茂子
 - 監事 大森信男
 - 戸原勝文

平成20年度 収支決算報告 20,111- 20,1231 単位・円

第2号議案				第3号議案			
科目	金額	内訳	摘要	科目	金額	内訳	摘要
前年繰越	42,077			年際費	11,600		
年会費	70,000			減価費	36,480		
年間寄付	71,000			雑費	7,174		
監査料	336,000			会費	4,324		
参加会費	192,000	32x6000	事務所	9,659			
役員寄付	60,000	15x4000	雑費	2,833			
役員寄付	40,000	特別寄付	雑費	6,920			
来賓寄付	44,000		基金へ移管	71,000			八日市場現地
合計	519,077		合計	482,451			
差引	519,077		差引	482,451			36,626
前年繰越			前年繰越				
水戸殉難者恩光碑	42,077		当期入金	477,000			36,626
東京貯蓄センター	5,000		寺務費	20,000			5,000
恩光碑保存会基金	109,000		会費	39,000			10,000
合計	156,077		雑費	7,000			178,000
			合計	587,000			219,626

平成20年度 収支決算?上記のとおり報告致します
 2008.12.31 水戸殉難者恩光碑保存会
 会長 大森信英
 会計 川上右文
 監事 大森信男

監査報告
 監査の結果、帳票・決算書とも適正であることを認めます
 2009.1.31 水戸殉難者恩光碑保存会
 監事 戸原勝文
 幹事 輪岡周一

平成21年度 収支予算案 21,111- 21,1231 単位・円

第4号議案				第5号議案			
科目	金額	内訳	摘要	科目	金額	内訳	摘要
前年繰越	36,626			寺務費	20,000		
年会費	100,000			会費	10,000		10,000
役員会費	40,000	20x2000	管理費	10,000			
会員会費	60,000	60x1000	酒費	70,000			会費送料ほか
法要参加費	200,000	40x5000	雑費	10,000			
〃(同伴者)	20,000	10x2000	会費	20,000			税金、役員会
			雑費	20,000			印刷ほか
			雑費	8,628			
			雑費	8,000			
			予備費	20,000			
			監査料	180,000			祇園寺法要
			お布施	70,000			50x1400
			高貴	50,000			50x1000
			供花等	30,000			
			その他	30,000			法要通知ほか
合計	356,626		合計	358,626			

平成21年度総会終わる

事務局

平成21年3月29日祇園寺・客殿
大広間において、平成21年度定時
総会を開催致しました。

代議員の皆様には、お忙しいところ
ご参集、熱心なご審議を頂き有難う
御座いました。総会に先立ち、全員
で恩光無辺碑に献花・焼香し、殉難
者のご冥福を祈りました。又、祇園
寺にある朝比奈弥太郎様、市川三左
衛門様のお墓をお参り致しました。

定時総会につきましては、2頁の
資料報告書のとおり、諸議案は満場
一致で承認・議決されましたのでご
報告致します。

定時総会 写真

祇園寺

総会 客殿・大広間



恩光無辺碑の建立にご尽力された
室田義文翁について、

以前にもご紹介しました恩光無
辺碑の建立について、もう一度、ご
紹介致します。

昭和十年、翁・「室田義文翁」は、
「聖代の今日、天狗、諸生を論ずる
の必要なし。既に、勤王派のために
忠魂塔建設を見たる以上、佐幕勤王
派のためにも建設をなし其の霊を慰
むる要あり。斯くすれば、曾ては、
彼我主義の相違により出発点を異に
し、互いに反目殺戮を敢えてしたる
殉難志士の英霊も笑って地下に握手
して既往を語りあい、共に護国の途
を歩むであろう。」

要するに、両派共、その誠忠に至
つては豪も異ならざるものである故
に、両者の霊を併せ祀るは後人の為
すべき務めである。」
との趣意を以て、独力資を投じ、水
戸祇園寺境内に恩光無辺碑を建設せ
られたのである。

昭和十一年九月二十三日、
田中光顕翁「元・宮内大臣」は第一
回慰霊祭式典に参列されたのである。
田谷広吉、山野辺義智・
「室田義文翁譚」(1938)より。

水戸 祇園寺本堂



恩光無辺碑

朝比奈知泉 撰文
室田義文 篆額



祇園寺の塋域入口に立つ諸生派
の慰霊碑(恩光無辺碑)は、勤王
派志士達の忠魂塔築造に中心的役
割を果たした貴族院議員・室田義
文翁の後援によって建てられたも
のです。

翁は、明治元年、諸生派がたて
こもる弘道館に突入した際に被弾
重症を負った歴とした天狗派でし
たが、晩年「両派共その誠忠に至
つては豪も異らざるものである故
に、両派の霊を併せ祀るは後人の
為すべき務めである」として、
翁は建碑を決意、自ら「恩光無邊」
の篆額を揮毫し、建設資金の援助
も行ったのであります。

なお、平成六年には「由来碑」
が建てられています。
常陸野散策「石文は何処」より。



(「室田義文翁譚」より)

室田義文翁

恩光無辺碑の建立・撰文にご尽力
されました朝比奈知泉先生について
ご紹介致します。

先生は明治・大正期の新聞記者で

号を珂南・珂水懶漁・禄堂と言いま
す。

江戸末期一八六二年、水戸市下市
の根積町に朝比奈千次郎泰成の次男
として生まれ、後に、伯父・先手同
心頭・朝比奈新衛門泰交の跡を継ぎ
ました。明治元年、天狗党の水戸政
権によって家老・朝比奈弥太郎総本
家と共に絶家の処分を遭いました。
この時、先生は七歳で菩提寺であつ
た祇園寺に坊主にするという条件で
預けられました。

少年の知泉は祇園寺住職・金牛和
尚に才能を認められ温かく扱われて
水戸師範卒業後、母校・上市小学校
の訓導(先生)となりました。一八
八一年(明治14年)、21歳で上京し、
(郵便報知新聞)で筆を執るかたわ
ら慶応義塾から東京大学政治科に学
び、一八八八年中退し、(東京新報)
を発刊して社長兼初代主筆(編集長)
となりました。翌年、憲法条文と
皇室典範をスクープして号外を出し
て東京市民を驚かせました。

一八九二年、(東京日日新聞)が

伊東巳代治の手に移った時、第一回
目の社説から執筆を続け、のち主筆
となりました。その間、条約改正・
日清戦争後の遼東還付問題では政府
側の立場に立って、(日本新聞)の

陸羯南と新聞紙上で論争を展開して、
世論をリードしました。

先生の新新聞記者として特筆すべき
ことは、一八九六年「34歳」の時に、
伊藤博文と一緒にアメリカやヨーロ
ッパの視察をしたことと、伊藤巳代
治の下で(東京日日新聞)の主筆を
していたことによります。

又先生は、皇室と徳川家の和解に
努め、諸生党の存在価値を明らかに
しました。明治天皇が徳川慶喜公の
屋敷に行幸されるよう薩長の高官に
働きかけたことは当時有名でした。

この事が恩光無辺碑の(皇恩洪大)・
「皇室の御恩は川や湖からあふれる
水のように広く大きい」という文字に
顕れています。即ち、諸生党も勤皇
の精神に変わりはないと言っている
わけであります。

先生の優れたところは、二度の欧
米視察により、常に新聞界をリード
したことです。二度目の視察は一九
〇二年「39歳」の時でした。当時の
人々は、陸羯南、徳富蘇峰と共に、

操觚界(新聞界)の三璧(三つの美
しい玉)と褒めそやしました。又、
論客・文豪と言われています。

しかし、一九〇四年(明治42年)
頃から、病気がちになり、新聞界か
ら身を引いて海軍省および陸軍省の
嘱託となり、陸軍省沿革史の編集に
あたりました。

一九二六年(大正12年)、軍関係
の仕事も辞め、「万朝報」の編集顧問
となりました。

一九三九年(昭和14年)5月22日
死去。世の人は、先生の死に当たつ
て茨城県民葬を行いました。朝比奈
知泉文集・一巻が編集され、残され
ています。



朝比奈知泉先生
朝比奈知泉文集より
昭和2年撮影

先生の墓は、朝比奈弥太郎総本
家の祇園寺ではなく、朝比奈新衛
門家の墓がある水戸市指定の史
跡・水戸藩旧士族共有の酒門共有
墓地にあります。

参考文献

世界大百科事典 平凡社
茨城県大百科事典 茨城新聞社
朝比奈知泉文集 朝比奈知泉・
文集刊行会

朝比奈知泉先生の戒名は次の通り

「智学院殿大泉徹通大居士」

俗名知泉

ご紹介

事務局

今度、本会顧問に就任されました
来栖平造先生をご紹介致します。
先生は、天狗、諸生には血縁関係は
ありません。

平成6年には、水戸市祇園寺の諸
生派慰霊碑（恩光無辺碑）の碑域内
の整備に多大な尽力をされました。
「碑転倒防止の碑基礎固め、由来碑、
碑前花立、水鉢、門柱の建設等・そ
の費用310万余円」。

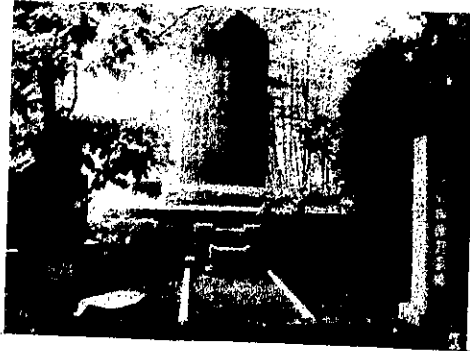
又、平成元年に、地元の方と茨城
県の有志が建立した新潟県西山町・
灰爪の丘にある「戊辰戦争当地戦没
者供養塔」の側に、「お地藏さま」を
献納され、地元の方々と
開眼供養式と直会を行われました。

更に、平成12年5月28日には、
会津若松市白虎隊記念館敷地内に
「水戸藩諸生党鎮魂碑」を建立し、
その除幕式と披露パーティーを実施し
て戦没者を慰霊供養されました。
尚、「水戸藩幕府朝廷等実録証」を
出版されました。

★これらのことは、平成18年に本
会・水戸殉難者恩光碑保存会が設立
される以前の、未だ、諸生派殉難者
に関心の無い時に、大変なご尽力を
頂き、子孫関係者として心より感謝
申し上げるものであります。



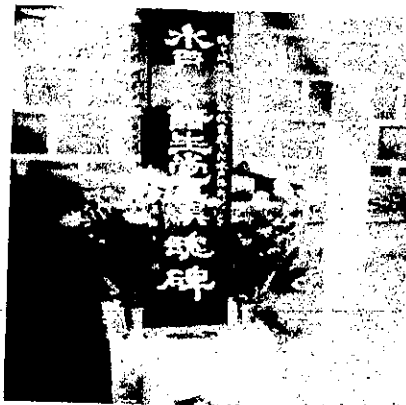
由来碑



恩光無辺碑（諸生党慰霊碑）碑域

慰霊碑関係の写真を掲載致します。
恩光無辺碑 朝比奈知泉 撰文
室田義文 篆額
来栖平造

会津白虎隊記念館敷地内に建立
水戸藩諸生党鎮魂碑
会津城攻防戦に於いて諸生党16名
が戦死す



右側に立つ説明板

水戸藩諸生党農兵隊の鎮魂の碑・
建立の趣旨

戊辰戦争の明治元年八月二十三日雨
の朝、土佐藩兵を主力とする西軍が
怒涛の如く鶴ヶ城追手門に迫った時
北越戦線から会津についていた諸生
党などが駆けつけ危機を救った。そ
の後、城内の各門の防禦と城外各地
で会津と共に奮戦し感謝された。
時代の流れに逆らって信念を貫き消
え去った人達に光をあてたい。

来栖平造・撰

新潟県西山町・灰爪の丘に建立
戊辰戦争当地戦没者供養塔



水戸藩諸生党戦死者慰霊碑である
四十七名が戦死す
塔の裏面に姓名が刻まれている
左側に「お地藏様」が立っている
これは来栖平造先生が献納された
石像です

● 訃報

誠に突然で残念なことです、
来栖平造先生は平成21年4月
20日午後2時死去されました。
茲に先生の水戸藩諸生派殉難者の
供養のご実績を顕彰しそのご尽力
に感謝申し上げます、心よりご冥福を
お祈り申し上げます。

水戸殉難者恩光碑保存会

会長 大森信英

水戸藩歴史」の行間を探る

江戸時代の「水戸藩と常総地方」の逸話 (年度不順) 野澤 汎

★第9代藩主・徳川斉昭時代に奸党・奸臣と疑われ結城寅寿「元執政」は処刑されたが、結城派を支援したとされる鷲子「とりのこ」村の薄井友衛門は、同罪を恐れて一家は江戸へと逃げ伸びた。友衛門は砂金採取と紙問屋で財を成し、水戸藩分限者番付に載る富豪家であった。文政3年(1820年)2,000両を水戸藩に献金をして、郷士に登用されていた。その子孫が、往年の俳優・沢村国太郎、加藤大介、沢村貞子、マキノ雅弘であり、現在活躍中の長門裕之、津川雅彦である。

★元治元年(1864)、当時の当主薄井友衛門が、周辺30カ村の農兵・薄井隊を結成して、諸生派に協力して天狗党と戦った。また、友衛門は諸生派市川三左衛門に従い、会津の戦いで戦死した。友衛門の叔父・七左衛門は自刃、長男宗作は北越で戦死、もう一人の叔父も北陸で自刃した。三男で市川三左衛門の養子となった春吉は、市川宅で天狗党に殺害された。このため明治維新の頃の薄井家は、一族四散の憂き目に会った。

★武田耕雲斎は敬賀で処刑されたが、

耕雲斎の孫・金次郎は年少のため、遠島処分と軽減された。その間練小屋に繋がれた金次郎が、情勢の変化で宥免となり、明治元年(1868)水戸帰還を許された。勇躍帰国した金次郎は、江戸屋敷や水戸城下町で、「諸生狩り」を行い、水戸城下を恐怖のどん底に落とし入れた。下町三の町・酒井捨彦も諸生派でこの災難に遭ったが、一歳の秀蔵は母親に抱かれ笠原村の深作家に逃れ、ひい倉に匿われ難を免れた。この秀蔵が、後の日本画家の大家である横山大観であり、一方の深作家には水戸学の権威・深作守文が出ており、最近では映画監督・深作欣二が有名な子孫の一人である。

★武田金次郎は後に水戸藩参政(若年寄)の要職に就いたが、維新後、県政になり他藩出身の県令と折り合いが悪く水戸を去った。金次郎の最期は、伊香保温泉宿の風呂焚きとして、明治26年肝臓病で享年48歳の死亡だった。金次郎の無謀なる業「こう」が齎す因果ではないか。

★横山大観の父酒井捨彦は「諸生狩り」の対象になったが、天狗騒動では諸生派の一員として弱冠17歳で、下妻、水戸藤柄、神勢館、部田野の戦いに転戦した。騒動後の明治になり、測量・製図の才能が認められ、茨城県庁に勤めた。しかし、他藩士が牛耳っていた

県庁では、いつまでも昇任できずやむなく上京した。

★日本画家・加倉井和夫の母親の実家、伊藤家は水戸城下町川崎町にある武家屋敷で、その面積は600坪(2000㎡)もあった。昭和13年新たに水戸市立城東小学校を設置するに際し、伊藤家は屋敷全部を学校敷地として提供した。

★水戸出身洋画家の中村彝「つね」の祖父、改革派の中村三五右衛門は、天狗騒動で捕らえられ獄中で憤死した。また、叔父・中村重明も天狗党西上勢に加わり、敬賀で斬死させられた。

★天狗・諸生の藩内抗争の仲裁に入った筈の大発勢が、神勢館で諸生派と戦いを交えた。そのとき矢倉奉行が、「明治の茶人」で有名な高橋義雄(帯庵)の父である。幼い義雄は、熾烈な戦いをまともに体験し、この状況を著し「帯のあと」を上梓している。現在の茨城県立水戸一高は、創業時に名前が変わり、開校年が確定できないが、水戸中学第一期生として入学したのが高橋義雄である。しかし、その才能を認められ慶応義塾に転校させられた。後の水戸中学名校長・菊池謙二郎は、明治17年3月第3期卒業生として記載されている。

★水戸泉町にあった水戸藩御用旅館「伊勢彦」の11代当主・平山彦六は、

幕末尊攘派の志士たちと交流があった。安政の大獄で犠牲になった頼三樹三郎や、吉田松陰が会沢正志斎を尋ねたとき、この旅館に泊まつて行った。また、桜田門外の変のときは、旅館の奥座敷で密議が謀られたとのことである。その後も、天狗党志士たちが、宿泊した老舗旅館である。現存する子孫は、「平山ピアノ社」や「平山クリニック」である。

★明治・大正時代の角聖・常陸山谷衛門は、明治7年(1874)下町宝鏡院前町に生まれる。父・市毛高成は弓道・剣道の達人で、祖父・高矩も水泳・鉄砲の達人で武芸を以て水戸藩に仕えた一家である。幼名・谷「たに」は県立水戸中学に入学したが、父の事業失敗で角界入りした。最高位・横綱を締めてからも、相撲協会の発展のため尽力した。横綱在位9年18場所で、負けたのが僅か8番だけだった。市毛家は水戸酒門共有墓地に葬られているが、常陸山が墓参の際、途中の備前堀の橋が破損しかけているのを気遣って、大正初年に新しい石橋を寄贈したという逸話がある。「常陸山橋」は今でも現存する橋である。

★野澤汎先生の著書「水戸藩歴史の行間を探る」よりご紹介しました。

事務局

◆特別寄稿

水戸藩国事殉難者慰霊祭に於いて
匝瑳市長 江波戸辰夫様の御挨拶

日時・平成20年10月6日(月)

12時より

場所・中台コミュニティセンター

御紹介に預かりました匝瑳市長の
江波戸辰夫でございます。

本日は、ようこそ匝瑳市の地へお
越し下さいました。

先ずもつて、水戸藩国事殉難者慰
霊祭が挙行されるに当たりまして、
殉難者各位の御霊に謹んで哀悼の意
を捧げます。

また、慰霊祭への御列席のため、
水戸の地からはるばるお越し下さい
ました、本日の主催者ありますとこ
ろの大森信英会長さんを始めとする
皆様方並びに、格別なる御理解のも
とに馳せ参じていただきました伊藤
充朗水戸市議会議長さんにおかれま
しては、誠に御苦勞様でございます。

このような、極めて意義深い慰霊
祭の式にお招きに預かりまして、誠
にありがとうございます。感謝いた
す次第でございます。

さて、NHKの大河ドラマ「篤姫」
が今年いっぱい放送されておるとこ
ろでございます。なかなかの視聴

率を上げていると聞き及んでおりま
す。

時折しも、幕末の最中、明治維新
の夜明け前といったところでござい
ます。ここに当然のことながら、徳
川御三家でありますところの水戸藩
が登場いたすわけでございまして、
水戸藩の歴史に大きく関わりのある
「史跡・脱走塚」を有する地の市長
として、興味深くドラマを拝見して
おるところでございます。

私が申し上げるまでもございませ
んが、ここ中台地区の一带におきま
して、今からちょうど140年前、
1868年(明治元年)10月6日に、
お越しいただきました皆様方のご先
祖様が壮絶な戦いをされたわけでご
ざいます。本市におきましては、こ
の戦いを「松山戦争」と称し、広く
語り継がれておるところでございま
す。

現在は、合併によりまして匝瑳市
と市の名前が変わりましたが、合併
前の旧八日市場市におきましては、
この脱走塚を昭和35年に史跡とし
て文化財指定をし、昭和41年10月
14日には、市民300名余りが参加
する中で、脱走塚100年祭を挙行
いたしました経緯がございます。
その後、既に40年の歳月が経過す
るわけでございますが、今日まで、

地元中台区や龍性院の方々が、この
史跡を今日まで守り続けてきたとこ
ろでございます。

水戸の皆様方のご先祖様にとりま
しては、大変不幸な出来事ではござ
いまして、本市にとりましては、
松山戦争によりまして、水戸市との
歴史的なつながりが生まれたのも事
実でございます。

本市といたしましては、これから
も貴重な史跡を松山・中台両区民の
皆様と協力しながら、大切に保存し、
見守って参ることをここにお約束し
し上げてまして、お招きに預かりまし
たことに対しましての挨拶といたし
ます。

本日は、大変御苦勞様でございま
した。
以上

江波戸辰夫市長 ご挨拶



脱走塚 墓前慰霊式
朝比奈光一・副会長
碑文朗読



脱走塚
戦死二十五人の墓



▼匝瑳市長・江波戸辰夫様より
心温まるご挨拶を頂き有難うござ
いました。

昨年、匝瑳市の皆様におかれましては、新たに、「水戸藩士の史跡を顕彰する会」を結成されました。

平成20年11月19日「旧歴106」
発起人代表

郷土史研究家 椎名 浩氏

同 加瀬俊雄氏

同 依知川雅一氏

「水戸藩士の史跡を顕彰する会」

設立の趣旨

平成20年10月6日、匝瑳市において水戸藩国事殉難者慰霊祭が関係者列席のもと、挙行された。

私たちが数名は、この行事に合わせて昭和41年10月の「百年祭」以降の歴史発掘に努めてきた。その中で、新たに、「きられ様」「水戸藩士鈴木欽一郎」「水戸藩士塚原萬次郎」に關した史跡を見つけることができた。

水戸藩内の抗争といえる「八日市場・松山戦争」の史跡を守り、後世に伝えるべく「水戸藩士の史跡を顕彰する会」を来る11月19日に結成するものである。

※尚、匝瑳市においては、脱走塚は、市の本予算（21年度）に計上し、史跡整備をすることになっている。と
のことです。

当地での活動

- 1 史跡を認定し標柱を建てること。
- 2 「八日市場・松山戦争」に関する史料調査、報告書の刊行等の活動をとおして会員を募る。

1「きられ様」の墓の位置を特定し、市内今泉地区の長泉寺跡に墓標を建てた「12月7日」

「水戸浪士の墓」

地域の人たちによって水戸藩士十数名が葬られたと伝わる「きられ様」の場所が耕地整理によって所在が正確にわからなくなりました。このたび、地域の人たちによって場所が確定された。地域の人たちの協力を得て、長泉寺境内の一角に供養塔を建てた。

2 東谷地区、安養寺の境内に

「史跡 水戸藩士鈴木欽一郎ノ墓」の標柱を建てた。「11月23日」

3 共興地区吉崎に

「史跡 水戸藩士塚原萬次郎ノ墓」の標柱を建てた。「11月23日」

4 市内飯倉の墓地なども地域の

人たちの理解を得て、標柱を建てる計画

水戸藩士の墓を史跡に認定し供養塔を建てた「水戸藩士の史跡を顕彰する会」

右側 加瀬俊雄氏
左側 椎名 浩氏

「きられ様」・水戸浪士の墓 墓標



水戸藩士の墓を史跡に認定し標柱を建てた

写真右側「東谷地区 安養寺内」
鈴木欽一郎ノ墓 標柱

右端 椎名 浩氏
左端 加瀬俊雄氏



写真左側「吉崎地区」
塚原萬次郎ノ墓 標柱
匝瑳市・八日市場地元の皆様
に心より感謝申し上げます。

加瀬氏 経を上げる

寄稿広場「みんなの声」敬称略

皆様から寄せられた情報を紹介する「皆の声」欄です。

紐解きて 史読む旅に出にけり 平戸吉衛
行き交う人々 みなわが師なり

再掲載 匝瑳市 渡辺重雄
平成二十年九月 脱走塚に想う
松山に幕末志士の碑の建ちて

絶えざる供花に虫鳴きやまず

中台区民秋彼岸会に水戸藩の
二十五勇士の卒塔婆建てつ

日立歴史研究会・会長 小浜一男
会報「ひたち歴史研」より

八日市場慰霊祭に参加して
明治元年10月6日、水戸藩諸生派
が同じ水戸藩の天狗党によって、こ
の千葉の八日市場松山周辺で追撃を
受け壊滅したが、あれから140年
の歳月が流れた。今回縁あつて、「水
戸藩国事殉難者慰霊祭」に参加させ
て頂き、140年前の激戦の地を訪
れ、諸生派ゆかりのお寺や、激戦が
展開された古戦場、戦死者を埋葬し
た脱走塚などを訪れることができ、
大変勉強になった。それにしても、
水戸とは、縁もゆかりもない地元の

人々が、降ってわいたようなこの戦
争に巻き込まれ、しかも、戦死者を
埋葬し、今日まで供養を続けてこら
れたことを知り、改めて匝瑳市の八
日市場の皆様への温かさに接し感
動を覚えました。このたびの慰霊祭
を企画実行された水戸殉難者恩光碑
保存会の大森会長をはじめ関係者の
皆様に厚くお礼申し上げます。

佐藤万里子

前略ご免下さいませ。

昨日は八日市場慰霊祭の詳細、お写
真まで添えていただき、くわしい資
料の同封を頂戴いただき誠に有難うご
ざいました。百四十年の歴史が会長
さんはじめ事務局、実行委員の皆様、
市村様のお骨折り、匝瑳市地元の皆
様のお心ざしによって、市制の方々
の御参加を給わり、実現されました
事、地下に眠る志士の魂がどんなに
か喜ばれたこととお察し申し上げま
した。

資料を拝見致し、戦いで若い命を、
汚名まで着せられて散った方々の当
時が偲ばれ胸が一杯になりました。
何のお役にも立ちませず申し訳御座
いません。
私ども・佐藤家は、早くより父が大
正15年12月20日に死去し、私は五
歳、当時の口傳が乏しく朝比奈知泉

さんと云う学者が親類とかお名前は
聞かされておりましたが、その後、
色々の資料にて、市川三左衛門と佐
藤図書と行動を共にした佐藤万衛門
が先祖です。逆磔かどうか？
磔刑になったと聞きおよんでおりま
す。辞世のうたが三左衛門と似てお
ります。墓地は水戸・常磐共有墓地
です。

水戸は優秀な人材、血気の正義の
人々が多かったのです。戦いによ
つて沢山の命が失われ誠に残念に思
います。これが水戸人（水戸っぽ）
なのでしょうか・・・。

孫、曾孫の時代に移りつつある今日
です。出来うる限り伝えて参ります。
本当に色々有難う御座いました。

どうぞ、皆様に折りがございましたら、
よろしく「お伝え下さいませ」
向寒の折柄、御身お大切にとお祈り
申し上げます。
会長 大森信英様
草々

平成20年11月9日

心ばかりのお写真代御笑納いただけ
れば幸甚に存じます。以上

門井かつゑ
「勇士が眠る丘」詩文（別紙）

（千葉県匝瑳市八日市場町にて）

前沢瑞穂
梅薫る異郷に眠る譜代の士

朝比奈泰仁
▼昨年、諸生派最後の地八日市場
の慰霊祭には、地元の方々が大変
お世話になり心より感謝していま
す。140年に亘り戦没者の供養
を続けてこられた心情に接し感激
しました。

又、昨秋、長野県下諏訪町和田
峠にある天狗党西上勢の戦跡を訪
ねる旅に参加し、戦死者の墓をお
参りしました。こちらも地元の
方々「町長、教育委員会、町議会
の方々、地元の人々」により手厚
く供養されています。県外の人々
は主義主張に関係なく温かい心を
以て供養されています。願ひて、
地元・水戸はどうでしょうか。是
非、区別なく供養されること願う
ばかりです。

川上有文

▼本号を作成中、室田義文翁の紹
介文中、「両派の霊を祀るは後人の
為すべき務めである」との趣意で
建碑されたとあります。書いてい
て心打たれる想いでした。皆様の
ご協力により、本会が設立され、
供養行事を通して、殉難者に少し
でも「光」を当てることができて
善かったと思います。更に充実さ
れることを願っています。



平成21年祇園寺法要について

祇園寺法要実行委員会

第2回・水戸藩国事殉難者慰霊法要
開催予定について、ご連絡致します。

日時 平成21年9月22日(火)

正午より3時まで

場所 祇園寺 恩光無辺碑・碑前

第1部 式典開始 正午・

第2部 設齋

第3部 法話及び会員相互交流

★参加予定については、同封致しま

したアンケートにより、回答連絡を

「郵便局の払込取扱票の通信欄」、

及び、ハガキ又はFAXに該当事項

ご記入の上、ご連絡下さるようお願い

致します。

★具体的事項は21年8月に改めて

参加予定者にご連絡致します。

祇園寺 山門

平成21年度中予定

現地慰霊実行委員会

★本年中に、希望者を募り、

水戸市内の諸生派墓所を訪問、巡拝

したいと計画しています。

詳細は希望者に後日連絡

★参加希望の方はアンケートの回答

方法にてご連絡下さい。

巡拝日程 未定

巡拝交通 自家用車分乗にて

催行人員 代表・一〇名位

数回に分けて巡拝予定

1 祇園寺 2 光林寺

3 常磐共有墓地

4 本行寺 5 光台寺

6 神崎寺

7 酒門共有墓地

8 常照寺 9 薬王院

10 蓮乗寺 11 妙雲寺

12 赤沼慰霊碑

「水戸藩国事殉難者名簿」配布の件

★ご希望の方はアンケート回答方法

にてご連絡下さい。

但し、費用負担願います。

殉難年、殉難場所、役職、姓名など

総人数560余名記載「B5版」

「見本一枚」お届けします。

寄付のご報告

平成20年10月7日より平成21年

3月29日迄に次の方々から寄付金

を戴きましたのでご報告致します。

ご芳志厚く御礼申し上げます。

一金四千元也

一金老万円也

一金八千元也

門井 貢様

佐藤万里子様

野澤 汎様

会費納入お願いについて

本会は会員の会費のみにて運営して

います。会費納入については特段の

ご協力を是非お願い申し上げます。

▼平成21年6月30日までに郵便局

に払い込み下さい。

参考文献(敬称略)

田谷広吉・著

山野辺義智・著

常陸野散策(いしづみは何処)

山本秋広・著

水戸藩歴史の行間を探る

野澤 汎・著

世界大百科事典

茨城県大百科事典

朝比奈知泉文集

朝比奈知泉文集

編集後記

▼本号では第2回定時総会につい

てご報告致しました。

▼皆様よりの寄稿文、詩文等を掲

載させて頂きました。

▼本号より顧問・野澤汎先生著書

「水戸藩歴史の行間を探る」より

「水戸藩と常陸地方の逸話」を

掲載、紹介させて頂きます。

▼本号に添付資料・次の通り

1 改正会則全文

2 結城寅寿と三家の命運

野沢家・荻家・佐々木家

3 追悼歌「勇士の眠る丘」

提供・(前次)

水戸殉難者恩光碑保存会

会報知恩・第5号

発行 平成21年4月30日

発行人

編集責任者

編集委員

々々々々

々々々々

々々々々

々々々々

作成・印刷

大森信英

前沢瑞穂

朝比奈光一

清水光夫

朝比奈泰仁

川上有文

綿引周一

岡見 薫

事務局

「結城実寿」と三家の命運

——野沢家、萩家、佐々木家の軌跡

前 沢 瑞 徳

結城実寿

幕末期には全国諸藩に革新と保守の対立が多く見られた。就中、水戸藩は徳川と三家という特別な事情もあり、血で血を流す派閥抗争に發展した。

水戸には、藤田幽谷・東湖の流れをくむ改革派(天狗派)と、立原翠軒の考え方を重視する門閥派(諸生派・保守派)があった。前者は藩主・斉昭の改革を支持し、多くの中、下士層がこれに参加した。これに対して、後者は譜代門閥派藩士を中心とした上級武士の一集団であった。諸生派は急激な藩政改革には慎重で、藤田派とも対立していた。

文政十二年(一八二九)斉昭が藩主に就任してから両者の対立はさらに激化していった。斉昭はこれを懸念し、この緩和策として門閥派の重鎮、結城実寿を執政(家老)に格上げした。天保十三年(一八四二)実寿二十三歳の若さであった。しかし、この斉昭の緩和策は皮肉にも失敗し、両者の対立はさらに悪化していった。

弘化元年(一八四四)、斉昭の改革行き過ぎに對し、幕府から謹慎を命ぜられる併せて東湖も罷免された。しかし、執政の重職にあった結城実寿に對してはなんのお答めもなかった。このことから、東湖らの改革派から疑惑をもたれ、さらに対立を深めるに至った。

嘉永二年(一八四九)斉昭の謹慎解除に伴って、藩政の実権は改革派のものとなり、門閥派に對する報復人事が始まった。藤田東湖は側用人に格上げされた。一方、結城実寿は藩主、慶篤の毒殺を企てたとの嫌疑で捕縛された。直後一回の取調べも弁明も許されず、安政三年(一八五六)斬罪になった。享年四十歳であった。

結城氏は田原藤太藤原秀郷の後裔で、下総結城を領した閥八家の一つである。南朝の忠臣、結城朝光の流れでもあることから、天和三年(一六八三)光圀に仕え、以来結城氏は藩の執政を世襲してきた名家である。幕末期に至り、党派抗争の犠牲となった結城実寿の処刑は、一人実寿に留まらず、門閥諸生派の瓦解を目論んだと考えられる。従って結城家と関りのある藩士をはじめ、郷土、村役人に至るまで、嫌疑、刑罰の標的となった。野沢家、萩家、佐々木家もその例外ではなかった。

【主な参考資料】

- ・水戸市史 中巻(一)五) 「萩氏とその居館」富士川町史 清水光夫氏・提供
- ・「流星の如く」瀬谷義彦・鈴木映一 NHK出版
- ・水府系纂(結城氏・佐々木氏の部)歴史館 「佐々木家覚え書」佐々木豊平
- ・「幕末の水戸藩」山川菊栄 岩波書店



野沢家

野沢家は結城氏の一族で、元、結城氏と称し、本家から野州(現在の宇都宮)、野沢ノ庄を受け、以来野沢の姓を名乗る。貞享四年(一六八七)光圀に仕え、以来番頭を世襲した門閥派名家である。

幕末期の「結城寛寿」の事件の際、同族の関係から疑惑と厳しい処罰を受けた。野沢家の当主、野沢儀右衛門昌誼は処刑された。当主を失った野沢家では、分家から養子を迎えたが、その野沢貴富も慶応四年斬罪されている。なお、その子、藤一郎は明治元年、「弘道館の戦い」の後、異父兄、佐々木雲八郎とともに城下、大塚村で自刃している。

荻家

側用人、荻 庄左衛門君孝の妻は、結城寛寿の姉である。寛寿の事件とどう関係したかは不明だが、疑惑の標的であったと考えられる。なお、君孝の長男、荻 勇太郎の妻は、結城氏支流、野沢貴富の娘で、佐々木雲八郎の異父妹、藤一郎の姉に当たる。庄左衛門、勇太郎父子は明治元年、同志とともに会津および北越で戦った。九月末日水戸に帰還し、自らの負傷と同志の敗色を知り、十月二日、父子ともに、荻家の菩提寺、本行寺で自刃した。庄左衛門五十八歳 勇太郎三十五歳。

荻家は「荻氏とその居館址」(富士川野史)によると、清和源氏武田氏の支流で足利氏・今川氏を経て、元龜元年(一五七二)荻 君孝の時代に、武田の姻族、穴山氏に仕えた。武田信玄の娘が穴山梅雪の妻になっている。

徳川家康の側室、お津摩(お下の方)は、武田氏の家臣、秋山越前守虎康の娘である。彼女は穴山梅雪の養女となり、家康の側室に上がった。天正十二(一五八四)お津摩は家康の子「万千代」を生んだ。家康は武田の姓を重んじ、その子に「武田信吉」を名乗らせた。信吉は後に水戸二十五万石を継ぐことになる。

時の荻 君元は武田信吉に仕え水戸入りしたが、信吉が二十一歳の若さで死してため、君元も駿府に帰った。

慶長十四年(一六〇九)家康は頼房を水戸藩主に就かせた。荻 君元も頼房に仕え再び水戸入りすることになった。

頼房は七歳で水戸城主に封ぜられたが、名実ともに藩主になったのは、元和五年(一六一九)の十七歳になってからである。以来、荻家は幕末期の庄左衛門に至るまで、門閥派の中堅として藩の重職を世襲してきた名家である



佐々木家

佐々木家七代目「佐々木雲八郎正久」は、神道無念流の指南役で、五軒町に道場を有し、多くの門弟を育てていた。明治元年、同志とともに会津、北越方面で転戦、九月末日水戸に帰還し、十月一日「弘道館の戦い」に敗れ、同月二日、異父弟、野沢藤一郎ほか四人の門弟を率い、水戸城下、大塚村で自刃して果てた。三十三歳雲八郎の父、佐々木正則の妻は、結城の同族、野沢儀右衛門昌誼の娘である。賓寿事件に同調したとの疑惑から、儀右衛門は斬罪、正則は番頭降格、赤沼半に幽閉される。正則は妻と離婚し、野沢家との絶縁を強いられ放免となる。正則の妻は幼児の雲八郎を連れて、実家の野沢家に帰る。彼女は父、儀右衛門を失った後、分家の貴富と再婚し二子を儲ける。一子は藤一郎で、後に明治元年、兄、雲八郎と自刃する。一女は後に、荻 勇太郎君帯(左衛門の長男)の妻となる。従って、二人は佐々木雲八郎とは異父弟妹に当たる。なお、雲八郎の父、正則は放免後再婚し一女を儲ける。それが後に門井家に嫁いだ「こう」である。彼女は昭和十七年に八十七歳で、七くなる。生前、蓮乗寺に兄の慰霊碑建立にも尽力した。佐々木正則の母は朝比奈六太夫泰里の娘である。父、正房の弟、一徳は替の春藤家へ養子に入っている。その子供が春藤監物一徳で、万延元年の「桜田門外ノ変」に参加、三十九歳で戦傷死している。

佐々木家は宇多源氏の傍流で、佐々木五郎左衛門正勝は、元、織田家の重臣で、織田氏失脚後は、徳川方の将、生駒志岐守一正(当時、高松城主)の国家老となつている。(生駒家は織田家の姻族で、後にお家騒動により断絶)正勝の長女「勝」は、徳川家康の側室、後の頼房の養母「英勝院」の仲介で、頼房の正妻候補として水戸城に達わされた。しかし、頼房は正妻をもたず(理由は不明)九人の側室を侍らせた。勝(お勝)の方、円理院(は筆頭側室として、正妻の役を務めた。頼房の子、龜麻呂(二代藩王候補だったが四歳で死去)、頼元(守山藩王)、頼雄(宍戸藩王)を生み、頼房と同年、寛文元年(一六六一)六十歳で死去している。勝は常陸太田の水戸徳川家墓所にあり、我が子、龜麻呂と並んで眠っている。筆頭側室「勝・円理院」の実弟、佐々木正盛は、九歳時より水戸城に入り、龜麻呂君の小姓役を努め、光圀時代には小姓頭になり六〇石を給された。それ以来、佐々木家は幕末期に至るまで、藩の重職を世襲してきた。明治元年に自刃した雲八郎の幼児は、縁者に引き取られ養育された。明治二十二年、茨城県知事から「佐々木」の復姓が承認された。それにより、養親宅から分家して佐々木家を継がせ、今日にその子孫を残している。

佐々木家に限らず、諸生派の子孫が今日あるのは、残された遠族の苦渋と堅忍によるものである。特に藩士の母、妻、姉妹らの苦難はいかばかりであったか、彼女らの強い家系保存の思いと、その陰の努力に、縁者として脱帽を禁じ得ない。



連律歌 勇士の眠る丘

一 底紅 權 そこはかと

ゆれて人待つ 蓮乗寺

二人のわが子 他家へ託して

同志と共に 果てし人

二 時の流れにさからえず

幸せ遠い雲の中

勇士は眠る大石碑

お施鐵鬼 たい鼓胸を打つ

三 お江戸末期の水戸のさま

戊辰の嵐に漂い流れ

日本は夜明け 風の盆

いつの世までも 知られける

「佐々木雲八郎正久」

徳川頼房の筆頭側室「円理院・佐々木勝」の実弟「佐々木正盈」を初めとし、佐々木家は代々番頭を世襲、その七代目「佐々木雲八郎」は、大番組頭、神道無念流指南役、諸生派市川勢に属す。「弘道館の戦い」に敗れ、明治元年十月二日、門弟五人を率い城下大塚村で自刃して果てる。幼児二人を残す。三十三歳。

作詞者 門井かつゑ 氏

「佐々木雲八郎」の妹「こう」は藩士、門井家に嫁ぎ、昭和十七年に兄の墓石碑再建に尽力した。作詞者・かつゑ 氏にとつて、「こう」は養祖母に当たる。



蓮乗寺

作詞 門井かつゑ
歌 鈴木文雄



水戸殉難者恩光碑保存会 会則

- (名称) 第1条 本会は、水戸殉難者恩光碑保存会と称する。
但し、必要に応じて、水戸藩諸生派国事殉難者慰霊の会又は慰霊祭実行委員会を置くことができる。
- (目的) 第2条 本会は、幕末維新の時、水戸藩諸生派に所属し国事に奔走して殉難した人々を慰霊し、供養する。
- (法要) 第3条 第2条の目的を達成するため、次のとおり、慰霊法要を行う。
 1 行事 水戸藩国事殉難者慰霊法要
 2 場所 祇園寺 茨城県水戸市八幡町11-69
 期日 原則として、隔年の・彼岸期間中
 3 その他
- (会員) 第4条 本会は、水戸藩諸生派の後継子孫、親族、縁者及び本会の趣旨賛同者のうち、年会費納入者を会員とする。
但し、2年以上会費未納者は退会したものとする。
- (参列者) 第5条 慰霊法要は、全会員に通知して行う。
特に、節目の年などに行う慰霊法要については、特別参列者を招待する。
特別参列者については、その都度、役員会で決定する。
- (役員) 第6条 本会を、運営するために、次の役員を置く。
(1) 会長 1名 (2) 副会長3名以内 (3) 常任理事若干名
(4) 理事 若干名 (5) 会計2名(常任理事兼務) (6) 監事 2名
- (役員) 第7条 会長は、総会で選出する。他の役員は会長が委嘱する。
任期はいずれも2年とするが、再任は妨げない。
- (顧問) 第8条 本会に、顧問を置くことができる。顧問は会長が委嘱し、会議に出席して意見を述べるができる。
- (代議員) 第9条 本会に、代議員制度を設ける。
1 代議員は会長が指名し、役員会の承認を得る。
任期は2年とするが、再任は妨げない。
2 代議員は、総会に出席し議案を審議して議決権を行使する。
欠席の場合は、委任状によって議決権を行使する。
- (会議) 第10条 本会を、運営するため会議を開催する。会議は総て会長が召集する。
1 総会は 最高議決機関として、顧問、役員、代議員が参加して年1回、定時に開催する。
但し、必要に応じて開催することができる。
2 役員会は 役員が参加して、総会提出議題等を審議する。
3 事務局会は 会長、副会長(1名)、常任理事で役員会に提出する議案等を協議する。
- (会計) 第11条 本会を、運営するために、会計基準を次のとおり定める。
1 収入の部
 ① 役員 ① 役員 ① 役員 ① 役員
 ② ② ② ②
 ③ ③ ③ ③
 ④ ④ ④ ④
 2 支出の部 寺院関係費、斎費、通信費、その他経費とする。
3 会計年度 1月1日に始まり、12月31日に終わる。
- (本会所在地) 第12条 本会は、事務局を 次の所に置く
〒310-0065 茨城県水戸市八幡町11-69
祇園寺内
水戸殉難者恩光碑保存会
- (その他) 第13条
 1 その他必要事項については役員会で協議し決定する。
 2 会員の異動については、その都度、事務局に連絡する。
 3 この会則の変更は総会の議決による。
 4 この会則は、平成18年10月22日から施行する。
 5 この会則は、平成20年3月15日に1部(第4条、第11条第3項)を改正する。
 6 この会則は、平成21年3月29日に1部を改正する。

付則第1号 会費納入について

会則第11条第1項「収入の部」の規定により、会費の納入（お支払い）を戴くことになりました。また、会費の納入を以って入会の手続きとさせていただきます次の通り郵便局に払い込みをお願い致します。

記

- 1 年会費 会費は、会計年度（1月1日から12月31日まで）の年会費とし、定時総会後に郵便局の「払込取扱票」をお送りしますので、毎年納入をお願い致します。

定時総会は原則とし毎年・3月に行います。

但し、初年度は、平成18年10月22日から平成19年12月31日までとする。

- 2 役員（代議員を除く）年会費 ￥2,000円

- 3 会員（代議員を含む）年会費 ￥1,000円

4 支払方法

- ① 別紙同封の郵便局の振替用紙・払込取扱票に住所、氏名をご記入の上最寄の郵便局にお支払い願います。
- ② 郵便局の払込受領書を領収書とし、本会より領収書は発行致しません。
- ③ 会費以上の金額は、寄付金とさせていただきますので宜しくお願い致します。
- ④ 金額を訂正した場合は、その箇所には訂正印を押してください。

- 5 法要参加費 慰霊法要参加費については、法要当日受領致します。
以上

※ 入会の手続き方法

- ① 郵便局指し（払込取扱票）に所定事項を記入し、最寄の郵便局に払い込む。
- ② 口座記号番号 00190-0-669569
- ③ 加入者名 水戸殉難者恩光碑保存会
- ④ 金額 記入
- ⑤ 住所・氏名 記入

付則第2号 恩光碑保存会基特別会計

別名 (不測の事態対処寄付金積み立て特別会計)

水戸殉難者恩光碑保存会の行事などの不測の事態に対処するため、特別会計勘定を設けてその運営の健全化を図るために、会計基準を下記の通り定める。

記

- 1 この名称を 恩光碑保存会基金特別会計 と称する。
- 2 この目的は 法要行事運営上、不測の事態等の発生により、水戸殉難者恩光碑保存会に資金不足を生じた場合に、この基金特別会計より出金して対処する。
- 3 この資金は 役員、会員及び本会趣旨賛同者の方、各位の任意の寄付金を積み立てて基金とする。
- 4 この資金は 年予算相当額以内を積立金の上限とし、限度額を役員会で決定する。
積立金上限・限度額 ￥300,000円とする
- 5 会計処理 この特別会計は、水戸殉難者恩光碑保存会・付則とし、会則第11条の規定（会計基準）と同等に会計処理する。